

活用

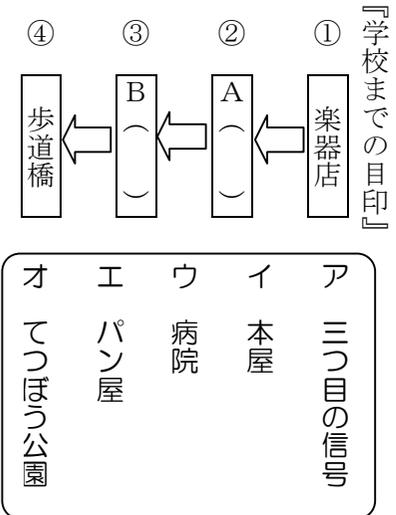
図や絵から情報を得て、表現する

年 組

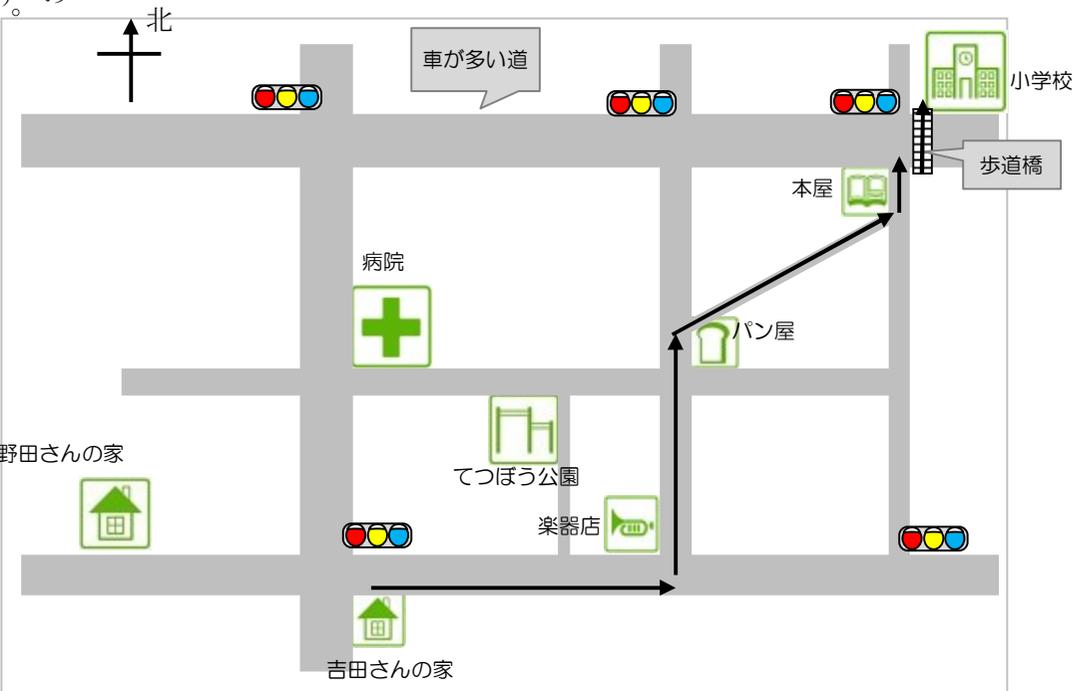
名前

◆ 野田さんの家の近くに吉田さんが転校してきました。そこで、学校までの道順を教えることになりました。  
下の地図で確かめて、あとの問いに答えましょう。

1 吉田さんの家から学校までの道順を整理しました。  
A と B に入る目印を下のア～オから選んで書きましよう。



2 吉田さんの家から学校までの道順を、右の目印を参考にして、分かりやすく説明します。  
あなたならどのように話しますか？  
(吉田さんに説明する時には、下の地図はありません。)



【条件】『学校までの目印』に出てきた目印を必ず使うこと。

解答欄にある最初の文に続けて話すように書くこと。

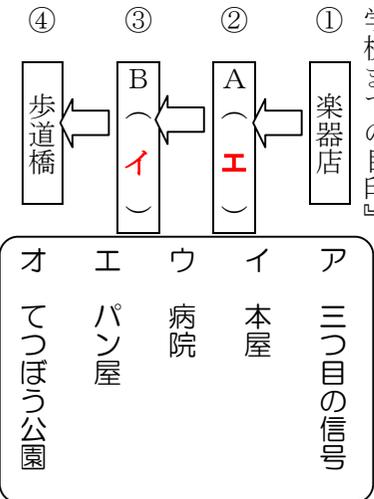
解答欄

吉田さんの家を出てすぐに右に進んでください。まず、楽器店のある交差点で左に曲がります。

最後に歩道橋を渡ると学校に着きます。

【1の答え】

『学校までの目印』



【2の答え方の例】

吉田さんの家を出てすぐ右に進んでください。まず、楽器店のある交差点で左に曲がりま  
す。  
まっすぐ進んでいくと、次の交差点の先にパン  
屋があります。  
パン屋のわきにななめの細い道があります。そ  
の細い道を進んでいくと本屋に出ます。  
その本屋の前には歩道橋が見えます。  
最後に歩道橋を渡ると学校に着きます。  
(この答えは例です。次に示す解説を参考にして自分  
の道の教え方を復習してみましよう。)

○解説

道順などを説明するには次のようなことに気をつけましよう。

〈その1〉

左右、東西南北、上下など位置や方向を表す言葉を上手に使うこと

その2

大事なことを落とさないようにすること

- ・進むのか、曲がるのか
- ・何を基準に右なのか など

その3

順序を表す言葉を使うこと

- ・まず、はじめに、一番目に
- ・次に、それから、そして、二番目に
- ・最後に、おわりに

その4

目印などを示すこと

- ・店や分かりやすい建物など
- ・交差点や信号の数など

その5

相手に伝える気持ちをお忘れしないこと

- ・ていねいな言い方 (...です。...ます。)
- ・相手に応じた言い方

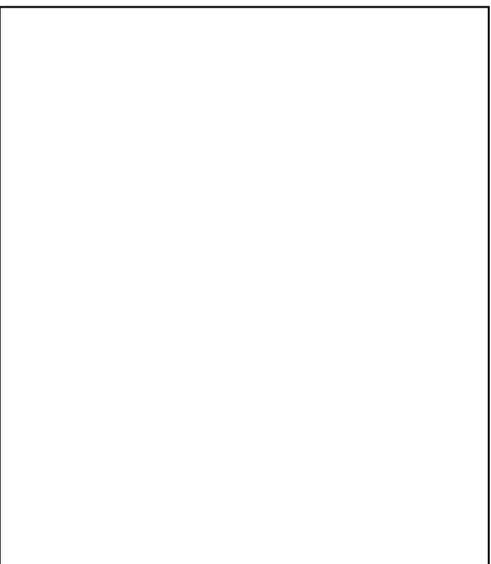
【例】右折(うせつ)と 右に曲がる  
直進(ちよくしん)と まっすぐ進む



【やってみよう】



◇先生や友だちに、学校から自分の家までの道を説明してみましよう。



うまく説明できましたか。説明するときは「書くこと」が「話すこと」がよいのですが、よく「話す」だけで説明する場合には、声の強弱や速さにも気を配りましよう。大事なところ(上の解説の内容)は、特に大きくゆっくりに話すようにしたほうがいいでしょう。あと、順序もまちがえないようにね。